

滋賀県知事選挙の告示にあたって

(滋賀県選挙管理委員会委員長談話)

本日、任期満了に伴う滋賀県知事選挙の期日が告示され、7月5日に投票が行われることとなりました。

今回の選挙は、本県の内外で重要な課題が山積している状況にあって、今後4年間の滋賀県政のかじ取りを担う新しいリーダーを選ぶ極めて重要な意義を有する選挙であります。

有権者の皆さんにおかれましては、選挙公報や政見放送、さらにはインターネットなどを通じ、各候補者の政策や政見を把握し、その情報の正確性を的確に判断して、積極的に投票に参加し、これからの県政を託するにふさわしい代表者を選んでください。当日投票に行くことができない場合は、期日前投票制度や不在者投票制度をご活用ください。

いうまでもなく、選挙は、民主主義の基盤をなすものであり、政治に参加し、主権者としての意思を政治に反映させることができる非常に重要な機会があります。

しかしながら、近年の投票率の低下傾向は、民主主義にとって極めて憂慮すべきことであり、有権者の皆さんが、主権者として棄権することなく投票に参加し、責任ある一票を投じられるよう切に希望いたします。

一方、候補者をはじめとする選挙運動関係者におかれましては、正々堂々と政策や政見を訴えられるとともに、公職選挙法等の関係法令を遵守し、違反のない明るく正しい選挙運動を展開されるよう、強く要望します。

令和8年6月18日

滋賀県選挙管理委員会
委員長 吉田清一